

尾鷲市農業委員会 令和6年11月定例会 議事録

1. 開催日時：令和6年11月6日(水) 午前10時00分から午前10時40分

2. 開催場所：尾鷲市立中央公民館1階小会議室(円卓)

3. 出席委員(8名)

会長	3番	高村 敦夫
委員	1番	庄司 和稔
	2番	北村 都志雄
	4番	野田 泰史
	5番	黒 次美
	6番	三鬼 早織
	7番	日下 浩辰
	8番	塩津 史子

農地利用最適化推進委員	相賀 康史
	濱野 薫久

4. 欠席委員

5. 議事日程

1. その他

6. 農業委員会事務局職員

事務局長	芝山 有朋
事務局次長	野田 憲市
事務局書記	川村 星太

7. 会議の概要

議長

定刻となりましたので11月の農業委員会を始めますのでよろしくお願い申し上げます。

早速、本日の署名委員さんを指名させていただきます。

〇番の〇〇さん、〇番の〇〇さん、よろしくお願い申し上げます。

それでは、事項書に沿って審議に入ります。

本日は審議案件がございませんので、その他の事項について、事務局から説明をお願いします。

事務局

本日は審議案件がないということで、遊休農地対策として進めている市民農園の経過とサルの群れごとで捕獲する檻を購入しましたので、説明いたします。

こちらの資料が市民農園の現在の状況を表しています。

〇〇にある〇〇さん、〇〇さんが借り受けて野菜作りをされています。とても広大な農地を借りていますが、〇〇さんの知人を中心に集まり、手伝い合いをして野菜を作っていました。

しかし、〇〇さんも高齢になりこの広大な面積を耕作するのは大変ということもあり、全体の3分の1ほどが遊休化しておりました。

遊休農地をなるべく出さない取り組みをしていく上で、1号遊休農地黄色区分や再生利用が困難な農地を利活用するより、既に農業をやっており一区画ができなくなっている農地の遊休化を食い止めるよう取り組んでいます。

また、こちらの農地は農業を指導できる方がいたということもあり、実験的に開設いたしました。写真をご覧のように10区画作りしました。3m4m四方で畝が5つできるほどです。

10区画ありますが、情報を公開したところ早急に募集は埋まりました。初心者の方は〇〇さんや〇〇さんの指導のもと、マルチの張り方などあらゆる面でのサポートをしていただいています。

あと、写真の周りに写っているのがシカ除けのネットです。市の予算で一帯を囲いました。山林でヒノキを植林した時にシカをよけるネット、あとは間伐材の円柱加工したものを杭にしました。NTT西日本の社員が地域の役に立ちたい、地域貢献をしたいという話があり10人ほど来ていただいて、〇〇さん、市の職員と一緒に杭打ちやネット張りなど協同して作業を行いました。電気柵のような理想的なものではありませんが耕作放棄地や遊休農地の利活用には獣害柵は必須になります。

シカやイノシシなどは全く入らなくなったそうです。

こちらの市民農園での反省を活かして、次回以降の耕作放棄地利活用に活かしてまいります。今回の利用者の中で経験のある方は少し手狭に感じたいので、そのような方には農地バンクへのあっせんも行き、できる範囲で少しずつ耕作面積を増やしていただければと考えます。

こちらの場所にトイレはありませんが、駐車場があったのがこの場所を選んだ大きな要因であったと考えます。これからは小さい農地でありお金のかからないやり方で始めていき、どれくらいニーズがあるか把握してまいります。

続きまして、サルの捕獲檻についてです。

12月に納品される予定ですので、来年の1月から稼働する予定です。群れの場所や群れの個体数などを把握できたA群、座ノ下や坂場の群れが街中にも頻繁に出没しており、個体数も多いことからこの近くに檻を設置し、群れの捕獲に努めます。

しかし、この大型の檻では1カ月か2カ月か正確な期間は分かりませんが、エサを投入し続けなくてはなりません。サルが檻に多く入ることを待ち様子を伺います。うまくいけば、群れ全体を全滅させることができます。全滅を目標に運用し、農林業被害を減らしていきたいところでございます。

議長

その他、何かありませんか。

それでは、これにて11月の農業委員会を閉会いたします。

議事録署名委員

議事録署名委員